

平成29年度事業計画

＜運営方針＞ 県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を行い、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

あいち健康の森健康科学総合センターにおいて、健康づくりのための健康度評価、講習・相談・指導等を行う。

1 健康度評価事業

個人別に生活習慣、健康状態、体力、栄養バランス等の状況をチェックし、その人の健康状態を総合的に評価し、効果的な生活習慣改善処方を提案するとともに、生活習慣改善に向けたアドバイスを行う。

- (1) 簡易コース 11,375人
身体計測、生活習慣問診（簡易）、体力チェック（簡易）
【中学校卒業以上】踏み台昇降、長座体前屈、上体起こし
【60歳以上】10m歩行、長座体前屈、握力、開眼片足立ち
- (2) Aコース 2,600人
診察、血液検査、血圧、身体計測、安静時・運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）、体力チェック（精密）
- (3) Bコース 1,400人
Aコース＋X線骨密度測定、歯科検査、尿検査
- (4) 総合コース（一般、*アスリート） 170人
Bコース＋血圧脈波検査、頸動脈エコー、肺機能検査、内臓脂肪面積、体組成計（体幹・四肢別）
*アスリートコースでは呼気ガス測定、サイベックスを実施
- (5) フォローアップコース 1,325人
診察、血液検査、血圧、身体計測、生活習慣問診（詳細）
- (6) I（医療連携）コース 125人
主治医の紹介状がある方を対象
診察、運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した生活習慣改善処方を提案するとともに、実践・評価を目的とした教室等を開催する。

(1) 健康づくり教室

健康に関する知識ときっかけを提供し、個々に目標を立てて健康づくり手法の習得を図る。

- ア 1日実践クラス 4,850人
健康度評価を実施後、実践指導をする教室。
企業・市町村のほか、希望の日時に好みのプログラムを選択可能な「日帰りマイプランコース」も実施する。
- イ 健康カレッジ（通所型） 215人
メタボリックシンドローム改善・介護予防などのニーズに合わせて選択できる13コースの教室を実施する。
- ウ 宿泊型健康づくりプラン 82人
1泊2日型、糖尿病等の生活習慣改善を目的とした宿泊型新保健指導教室を実施する。また、旅行気分健康づくりを楽しみたい方の教室も実施する。
- (2) 気軽に健康づくり教室 7,700人（650教室）
エアロビクス・アクアビクス・水中運動・太極拳・ヨガなど、参加者の体力と好みにあった教室を選べるよう、年間を通じて継続的に多数の種目、時間帯で開催する。
- (3) トレーニング室の運営 63,000人
トレーニング室は、健康な方ばかりではなく、高齢者や有患者などリスクを保有する方、また、介護予防を目的とした方でも安心・安全に運動できるよう、医師、保健師、健康運動指導士等の専門職が支援している。

3 指導者養成研修事業

地域、職域に根ざした健康づくり施策の実現のため、指導者の養成・研修事業など活動の支援を行う。

- (1) 健康づくり指導者セミナーの開催
「健康日本21あいち新計画」の推進に向けて、必要な知識・技術を身につけた指導者を養成し、健康づくり事業が円滑、効果的に推進されることを目的に実施する。
- ア 行政セミナー 1回（2日間）
市町村・保健所等の職員を対象に実施する。
- イ 企業セミナー 1回（2日間）
県内企業の管理者、企業において従業員の健康管理に従事する者等を対象に実施する。
- (2) 健康づくりリーダーバンク登録研修会（昭和62年より開始）
地域の身近な健康づくり及び介護予防のボランティア養成を目的として実施する。
- ア 標準コース 1回（8日間）
県内在住者（18歳以上）で、健康づくり事業に積極的な活動を希望し、ボランティア活動に理解と関心のある方を対象に実施する。

イ アドバンスコース 1回（3日間）
健康づくりリーダーとして実践、経験を積んだ方を対象に、地域における健康づくりリーダーの中心となる指導者を養成する。

(3) 健康づくりリーダー再教育研修会 6回
継続的な健康づくりに関する知識・技術を学習する機会として実施する。

(4) 健康づくり指導者との連絡会議の開催 2回
健康づくりリーダー、アドバンスリーダーが市町村、保健所職員と相互の連絡を密にし、健康づくりが推進されることを目的に実施する。

4 研究開発事業

新しい健康づくり手法の開発や指導者養成プログラムの開発を実施するとともに、全国で開催されている学会において成果を発表するなど、地域社会への還元を行う。研究期間は平成27年度からの3年間であり、今年度は3年目として介入研究を実施する。

(1) 「メンタルヘルス不調者に対する運動プログラムの普及と支援体制の整備」

平成27年度は、企業におけるメンタルヘルス対策の実態調査を実施、平成28年度は、企業や医療機関との連携により支援体制を整え、過去の研究事業（平成24～26年度）から得られた知見を活かして、メンタルヘルス不調者17人に対する運動介入の効果について検証した。平成29年度は介入研究対象者の6か月後、12か月後の評価を行う。

また、メンタルヘルス不調者への運動指導研修会を県内の運動施設に行い、関係機関への普及、ネットワーク構築を行う。

(2) 「女性の健康に関する研究－生活習慣介入効果の検討－」

平成27年度は文献検索を行い、若年女性に関わる研究内容、介入方法を検討した。平成28年度は健康度評価を実施し、健康プログラムを実施する30人、情報提供のみの30人を無作為割付し、介入研究を開始した。平成29年度は若年女性（痩せ）に対する健康プログラム介入後の6か月後の効果検証を実施する。プログラムの成果を検討、報告書及びパンフレットを作成し、地域や職域、医療機関等の関連機関に広く普及する。

5 支援指導事業

地域・職域の健康づくり及び介護予防事業の支援や「健康日本21あいち新計画」の推進に基づく事業への相談支援、施設内外において団体等の要望に応じた支援指導を行う。

- (1) 相談支援指導 550回
地域・職域の健康づくり事業を支援するため、実施主体者に対して企画運営等の相談に応ずる。
- (2) 施設外支援指導 90回
生活習慣病予防等の推進のため、地域・職域に対し指導者又は指導チームを派遣し、健康講話、運動実技指導、体力チェック等を行う。
- (3) 施設内支援指導 330回
あいち健康の森健康科学総合センターの利用団体に対し、要望に応じた講義等を実施する。また、簡易健康度評価を活用した団体では、運動プログラムにも対応する。

6 教育普及事業

各世代に対して幅広く健康づくり及び介護予防の普及啓発を図るため、各種事業を通じて、知識の習得や最新の健康情報を提供する。

- (1) 健康公開講座の開催 6回
一般県民を対象に「健康日本21 あいち新計画」の普及啓発を目的として、生活習慣病予防や健康長寿を推進する系統的な講座を開催する。
- (2) 教育プログラム（健康科学教室）の開催 12回
小中学生やその家族を対象に、健康に関するテーマを分かりやすく参加体験型で提供する健康科学教室を開催する。
- (3) 学校教育支援事業 50回（出張講義形式）・50回（健康科学館内）
主に小中学校における総合的な学習や学校保健委員会等と連携し、児童・生徒の健康づくりを支援するため、こころやからだに関する各種テーマから健康教育を実施し、次世代の健康づくりを推進する。

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、健康増進施設及び健康関連団体との連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有するため、下記の会議等を開催する。

- (1) 歯科医師会等医療機関との連携 1回
あいち健康の森健康科学総合センターの健康づくり事業や口腔保健事業に関する情報を歯科医師会等と意見交換し情報を共有する。
- (2) 健康増進施設連絡会議の開催 1回
公・民営の健康増進施設の管理者や指導者、スポーツ課や健康課の行政職員を対象とし、「健康日本21 あいち新計画」を推進する

ため、県民が運動しやすいまちづくりについて情報交換・ネットワークの構築を図る。

歯科・口腔保健事業に関する事業計画（再掲）

I 健康プラザ事業

- 1 健康度評価事業 1, 570人
Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定実施
- 2 健康づくり教室事業 1, 504人
一日実践クラス、健康カレッジ（通所型）教室での講義・実習担当
- 3 指導者養成研修事業 100人
（1）JICA研修（愛知学院大学 嶋崎先生講義「歯周病予防と健康」）
（2）健康づくりリーダーバンク登録研修（歯科衛生士講義「お口の中の健康づくり」）
- 4 支援事業 80人
（1）市町村（北名古屋市）の健康づくり事業
（2）来館（簡易健康度評価、見学等）団体
- 5 教育普及事業
（1）定期刊行物原稿 1件
（2）ホームページe-ニュース 1件
（3）エデュケーションスタジオ（クイズコーナー）
（4）展示解説チラシ「もっと知ろうよシリーズ 歯のはたらき」
- 6 ネットワーク事業
ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会）

II 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

健康づくり及び介護予防に関する事業受託、講演会・教室等への講師派遣、技術的支援、相談事業、実践活動に対する助成等の教育啓発事業を通じて、健康づくり等の実践を幅広く支援事業を行う。

1 愛知県健康づくり受託事業

愛知県からの委託を受けて、健康づくりを効果的に推進するための指導者を養成する研修会を開催する。

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・保健指導に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 基礎編・技術編 1回(2日間)

特定健診・保健指導に携わる方を対象に実施

イ 計画評価編 1回

特定健診・保健指導の計画・評価に携わる方を対象に実施

(2) 学童期から思春期の生活習慣病研修(肥満・糖尿病を中心に) 2回
小・中・高等学校、特別支援学校等の職員を対象に実施

(3) 市町村健康づくり技術支援事業 3市町村

市町村が実施する健康づくり事業や健診等データ分析のほか、市町村健康増進計画の評価及び策定、生活習慣病予防や介護予防の推進に向けた市町村支援を行う。

2 市町村等健康づくり受託事業

県内の市町村等からの委託を受けて、健康づくり施策を効果的に推進するための提案、助言等を行う。また、健康増進施設における技術的支援及び健康づくり事業に積極的に取り組む団体等へのコンサルテーション事業を行う。

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームの元気測定室及びトレーニング室の運営を行うほか、メタボリックシンドロームの改善やその予防を目的とした教室や高齢者を対象とした運動機能の改善及び運動習慣の獲得を目的とした運動教室の運営を行う。

さらに、糖尿病の重症化予防対策として、糖尿病治療者を対象に、北名古屋市保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携した、糖尿病予防教室の運営も併せて行う。

(2) 刈谷市

刈谷市げんきプラザトレーニング室の運営のほか、げんき度測定、運動教室等を実施し、運動習慣の定着による健康維持・増進、介護予防を図る。また、「健康日本21かりや計画」の推進を支援するために提案、助言を行う。

(3) 東海市

東海市「健康・生きがい連携推進プラン」を推進していくために、介護予防事業を含めた事業展開に対する助言、知識・技術の提供など総合的な支援を行う。

また、東海市しあわせ村トレーニング室において、当該地域における有疾患者が安心して運動できる場を整備するとともに、各人の健康状態に合わせた運動実践指導事業を展開する。

(4) 蒲郡市

「健康がまごおり21第2次計画」に基づき、実施される計画推進のための連絡会議に参画し、各施策への助言・支援を行う。

また、平成29年度から蒲郡市保健センターの機能訓練教室を有効活用し、運動実践者の増加を図るためのトレーニング室として再活用をする中で、運動指導者の育成を支援する健康運動サポート事業を実施する。

(5) みよし市

医療費の適正化と生活習慣病発症予防・重症化防止を目的に、主体的な健康づくりを安心・安全に実践できるよう支援するため、「みよし市健康度評価システム（仮称）」等の実施について支援していく。

(6) 美浜町

健康づくり・介護予防を推進する「美浜町健康づくりボランティア」及び健康づくりリーダーのフォローアップ研修を行う。

(7) 西尾市

市民の運動習慣定着を促すことで、健康維持・増進、介護予防を図り、病気を持った人や低体力の人でも効果的に運動できる場所として新たに市が設置する「市民げんきプラザ」の運営を行う。

3 厚生労働科学研究委託費事業

(1) 「糖尿病腎症重症化予防プログラム開発のための研究」（主任研究）

国では「健康日本21（第二次）」において、糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少を数値目標として掲げ、血糖値の適正な管理、治療中断者の減少等を目標とした取り組みを進めている。本研究では、全国どこの自治体でも実施可能な糖尿病腎症予防プログラムの開発・普及を目標とする。国保一後期高齢者医療広域連合の連携により長期的にデータを収集する仕組みを検討、将来的に本プログラムの評価が可能な体制を構築する。

(2) 「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」（分担研究）

健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）の推移と都道府県格差を評価するための統計手法を確立するとともに、健康寿命の延

伸可能性を定量的に明らかにし、健康格差の実態把握と要因を解明することを目的とした研究を行う。

(3) 「健康診査・保健指導の有効性評価に関する研究」(分担研究)

予測される将来の健康リスクを把握し、早期予防につながる施策とするために、健診や関連した事後指導等の評価方法を検討することを目的とした研究を行う。

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため初回登録の5年後に更新を行う。平成29年度は、平成24年度に認定された52人を対象に更新を行う。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

医療機関の研修医(2病院)・栄養(8大学)・看護(5大学)・体育系大学(6大学)等の実習生、約725人を受け入れる予定

(2) JICA(独立行政法人国際協力機構)研修

開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や、応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施する。

21か国から24人(1回12人×2回)を受入れ予定

(アジア圏:6か国、大洋州:5か国、アフリカ圏:2か国、中南米:8か国)

6 健康科学館特別展示事業

子ども向けの健康づくりに関する知識普及を目的として、各種イベントの実施及び企画を行う。

Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業<公益目的事業3>

特定健診や特定保健指導事業等を行い、生活習慣病等予防の先駆的役割を果たす。

1 特定健診 40人

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診を行う。

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が高く期待できる人に対し、保健指導を行い、生活習慣を見直すサポートを行う。

積極的支援 2,200人、動機付け支援 1,805人

<主な受託予定医療保険者>

- ・ 共済組合……………地方職員共済組合、警察職員共済組合
- ・ 企業健保……………デンソー関連企業、愛知県信用金庫、カリモク、アイシン AW、アイシン高丘、アドヴィックス、三越、愛知製鋼、全農サイロ、アイドリームサポート、愛知県トラック業協会、集合契約参加予定医療保険者、健康保険組合連合会愛知連合会加盟団体
- ・ 市町村国保……………北名古屋市、刈谷市、津島市、蒲郡市、弥富市、愛西市、みよし市、蟹江町
- ・ 協会けんぽ……………愛知県支部

3 企業等支援事業

健康づくりに関する講演会や研修会への講師派遣及び教材等の提供を行う。また、企業等への40歳未満のメタボリックシンドローム予防のための健康づくり教室を実施する。

IV 健診・検査事業<公益目的事業4>

生活習慣病予防を中心とした健康診査・健康診断及びがん検診事業等を実施し、それらに関する各種情報を活用、公開することにより健康増進の向上を目的とする事業を行う。

1 普及啓発事業

がん、結核・生活習慣病に関する正しい知識の普及及び検診による早期発見の重要性を広め、検診受診率向上のために、各種事業を実施する。

(1) 知識普及

「がん征圧月間(9月)」「結核予防週間(9月24日～30日)」を中心に、公益財団法人日本対がん協会及び公益財団法人結核予防会と共同し、ポスター、パンフレット等の配布及びイベント会場において、乳がんの無料検診などを実施する。

また、複十字シール運動、結核・肺がん等に関する刊行物の斡旋などを実施し予防知識の普及啓発を図る。

(2) がん検診・予防の作文及びがん予防スローガンの募集

がん検診・予防についての作文及びがん予防スローガンを募集し、入賞作品について掲載した作品集を作成し、配布することでがん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を行う。

(3) がん検診従事者講習会 4回

愛知県からの委託を受けて、がん検診に従事している技術者を始めがん検診の実施担当者等を対象として、技術の向上及び検診精度の向上等を目的とする講習会を実施する。

2 がん検診事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施する。

(1) 消化器がん検診	
ア 胃がん検診	23,440人
イ 大腸がん検診	12,620人
(2) 婦人がん検診	
ア 子宮がん検診	9,820人
イ 乳がん検診	7,900人
(3) 肺がん検診	
ア 肺がん読影	23,420人
イ 喀痰細胞診検査	490人
(4) その他のがん検診	
ア 前立腺がん検診	1,130人
イ 消化器問診	5,950人

3 健康診査・健康診断事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、健康診査・健康診断を実施する。

(1) 地域健診	48,897件
(2) 学校健診	84,540件
(3) 職域健診	312,427件

4 診療所事業

外来診療及び雇用時健康診断等を行う。

5 検査事業

新生児に対するマス・スクリーニング検査において、希望者に対して次の2疾患に係る検査を実施する。

ポンペ病・重症複合免疫不全症検査 10,000件

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県と名古屋市からの委託を受けて、母子保健事業の一環として、愛知県内すべての新生児を対象に先天性代謝異常等の19疾患を早期に発見し、早期に治療を行うことを目的としたマス・スクリーニング検査を実施する。

先天性代謝異常等検査 70,000件

VI 健康科学総合センター指定管理共同体事業<その他事業1>

株式会社トヨタエンタプライズと共同事業体を構成し、あいち健康の森健康科学総合センターの診療所及び関連区域以外の各種事業を実施する。

平成29年度収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,597	5,597	0	
受取会費	2,320	2,520	△ 200	
事業収益	758,543	751,221	7,322	
受取補助金等	738,728	771,588	△ 32,860	
受取助成金	4,290	4,350	△ 60	
受取交付金	456	456	0	
受取負担金	466	550	△ 84	
受取寄付金	1,988	1,600	388	
雑収益	7,734	8,083	△ 349	
経常収益計	1,520,122	1,545,965	△ 25,843	
(2) 経常費用				
事業費	1,572,756	1,588,699	△ 15,943	
役員報酬	7,851	7,802	49	
給料手当	601,388	589,207	12,181	
臨時雇用賃金	71,460	69,093	2,367	
退職給付費用	23,413	33,191	△ 9,778	
福利厚生費	106,866	106,598	268	
会議費	408	1,126	△ 718	
旅費交通費	14,120	17,306	△ 3,186	
通信運搬費	13,364	14,302	△ 938	
減価償却費	40,208	46,621	△ 6,413	
備品購入費	864	1,232	△ 368	
消耗品費	31,478	32,402	△ 924	
修繕費	13,599	11,549	2,050	
印刷製本費	11,236	13,261	△ 2,025	
燃料費	801	801	0	
光熱水料費	32,556	35,494	△ 2,938	
材料費	113,857	101,518	12,339	
賃借料	94,879	105,161	△ 10,282	
保険料	1,622	1,412	210	
手数料	16,020	17,089	△ 1,069	
広告宣伝費	0	33	△ 33	
諸謝金	65,551	66,727	△ 1,176	
租税公課	59,013	57,314	1,699	
支払負担金	15,690	17,071	△ 1,381	
委託費	196,315	203,962	△ 7,647	
賞与引当金繰入	40,197	38,427	1,770	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
管理費	11,426	11,981	△ 555	
役員報酬	2,919	3,062	△ 143	
給料手当	918	959	△ 41	
支払報酬	1,383	1,188	195	
福利厚生費	1,353	1,312	41	
会議費	53	53	0	
交際費	100	100	0	
旅費交通費	199	193	6	
通信運搬費	239	511	△ 272	
減価償却費	1,508	51	1,457	
備品購入費	0	153	△ 153	
消耗品費	262	264	△ 2	
印刷製本費	134	525	△ 391	
賃借料	129	607	△ 478	
手数料	366	165	201	
諸謝金	90	80	10	
租税公課	2	1	1	
支払負担金	629	1,359	△ 730	
委託費	492	1,172	△ 680	
賞与引当金繰入	650	226	424	
経常費用計	1,584,182	1,600,680	△ 16,498	
当期経常増減額	△ 64,060	△ 54,715	△ 9,345	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 64,060	△ 54,715	△ 9,345	
一般正味財産期首残高	549,572	492,695	56,877	
一般正味財産期末残高	485,512	437,980	47,532	
II 指定正味財産の部				
受取助成金	0	21,500	△ 21,500	
一般正味財産への振替額	△ 4,240	△ 4,300	60	
当期指定正味財産増減額	△ 4,240	17,200	△ 21,440	
指定正味財産期首残高	396,700	421,144	△ 24,444	
指定正味財産期末残高	392,460	438,344	△ 45,884	
III 正味財産期末残高	877,972	876,324	1,648	

平成29年度事業報告

＜運営方針＞県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業及び介護予防等の支援に関する事業を実施し、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

1 健康度評価事業

各人の健康度を、健康状態と生活習慣の両面から総合的にチェックし、処方を提案した。

コース名	受診者数
簡易コース	8,065人
Aコース	3,407
Bコース	1,313
総合コース	77
Fコース	1,281
Iコース	16
計	14,159

コース検査のオプションとして、眼底検査、脊椎X線検査、インスリン検査、尿定性検査、血液検査、心電図検査、頸動脈エコー検査、血圧脈波測定を延1,225人に実施。

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した処方を提案し、生活習慣の改善を目的とした各種教室を開催した。

(1) 実践指導コース

ア 1日実践クラスの開催

教室名	回数	参加者数
スタンダード	148回	2,810人
アップグレード	62	1,206
日帰りマイプラン	40	71
1日指導者養成講習	1	1
フォローアップ教室	58	487
通所型 追加教室講習	2	15
1日実践型 通信教室講習	105	924
計	416	5,514

イ 宿泊型健康づくりプランの開催

教室名	回数	参加者実数
1泊2日 選べるマイプランコース	4回	4人
1泊2日 宿泊型新保健指導	8	70
計	12	74

※他に健康づくり関係での宿泊者51人

ウ 健康カレッジ（通所型）の開催

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
～血糖値が100をこえたら～ か・ら・だメンテ教室	1回	8回	11人	88人
～糖尿病改善～ か・ら・だメンテ教室(専用利用)	1	8	15	120
60代からのアンチエイジング	1	8	6	48
筋力アップ！チャレンジセミナー	1	8	4	32
リバウンドしないダイエットセミナー	1	8	7	56
東浦町筋力トレーニング教室	1	9	7	63
東浦町健康トレーニング教室	1	9	11	99
東浦町元気アップ教室	2	8	36	288
レッツ！リズムでスポーツ	1	7	3	21
息抜きスポーツクラブ	1	7	9	63
マイペースプラン	8	8	20	320
計	19		129	1,198

(2) 施設の個人利用

ア 気軽に健康づくり教室の開催

教室名	回数	参加者数
運動教室	722回	7,615人
健康教育講座（生活習慣病と栄養）	6	81
計	728	7,696

イ トレーニング室の利用

区分	利用者数
トレーニング施設	72,228人

3 指導者養成研修事業

地域に根ざした健康づくりを実施するため、指導者の資質向上を図り、科学的な知識を持った指導者の養成を実施した。

(1) 健康づくり指導者連絡会議（リーダー連絡協議会運営委員会）

開催回数	12回
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	226人

(2) 健康づくりリーダーバンク登録研修

研 修 日 数	1回8日間
開 催 場 所	あいち健康プラザ
参 加 者 数	87人
総 養 成 者 数	2,826人 (総登録者 2,493人)

(3) 健康づくりリーダー再教育研修

開 催 回 数	6回
開 催 場 所	あいち健康プラザ、豊川市体育館、北名古屋市健康ドーム
内 容	講義、実技指導
参 加 者 数	770人

(4) 健康づくりアドバンスコース

平成17年度から、専門性を備えたリーダーの育成を目的に、アドバンスリーダーの認定を開始した。

認 定 委 員 会	1月16日
認 定 者	8人 (申請者 8人) (平成29年度末現在 144人)
連 絡 会 議	39人 (平成30年2月15日)

(5) 健康づくり指導者セミナー

区 分	行政コース (1回2日間)	企業コース (1回2日間)
開 催 日	7月7日、11月7日	9月13日、14日
開 催 場 所	あいち健康プラザ	あいち健康プラザ
施 設 数	63施設 (県機関 11、市町村 52)	52企業
参 加 者 数	実 146人、延べ 185人	実 58人、延べ 106人
内 容	平成30年度に特定健診・保健指導等の制度改訂があるため2回に分けて最新情報を伝えた。健康日本21(第二次)中間評価や重症化予防を更に進めるための、講義、事例紹介、グループワークを実施した。	生涯現役社会を目指し、健康経営を進めていくため、健康づくりの最新動向を伝え、自社の進捗状況を確認する講義やグループワーク及び、健康経営優良企業の事例を横展開する事例紹介を実施した。

(6) 愛知県健康づくりリーダー名簿の作成

作 成 部 数	165部
配 布 先	各保健所、市町村、関係機関

4 研究開発事業

今後の健康づくり施策を有効に展開していくため、研究テーマを設定し、平成27年度より3年計画で研究を実施した。

(1) 「メンタルヘルス不調者に対する運動プログラムの普及と支援体制の整備」

平成29年度は、運動施設や企業、医療機関の連携による支援体制を整えるため、過去の研究事業（平成24～26年度）から得られた知見を活かして、医療職が常駐しない運動施設においても、運動指導員が対応可能な手法を確立するため、メンタルヘルス不調者に対する3ヶ月間の運動介入を行い、終了後、6か月、12か月後の評価を行った。介入直後は、抑うつ症状が軽減し、その後は、緩やかに上昇したものの、改善状態を維持していた。また、指導員を対象とした調査結果の分析では、介入後、指導法への理解が進んだが、医療従事者への相談体制を整える必要があると考えられた。

3年間のまとめとして、健康増進施設ネットワーク会議にて研修会を行い、報告書、リーフレットを作成し、関係機関へ普及啓発を図った。

(2) 「女性の健康に関する研究－生活習慣介入効果の検討－」

平成29年度は、6か月間の生活習慣介入を終了しデータの揃うプログラム群25名、情報提供群24名、対照群8名の効果測定及び分析評価を実施した。プログラム群及び情報提供群で筋肉量、筋力、敏捷性が有意に増加し、プログラム群では体重及びBMI、全身持久力、柔軟性の有意な増加がみられた。行動変容ステージや、生活習慣の定着についてはプログラム群において情報提供群に比べて改善がみられた。対照群では、身体組成・血液データや体型意識において有意な変化はみられなかった。

女性全体へ向けた健康づくりを普及するためのリーフレットを3年間のまとめとして作成した。

5 支援指導事業

職域・地域に対して、きめ細かな指導を実施し、職域・地域の健康づくり事業への支援を実施した。

(1) 相談支援指導

区 分	職 域	地 域	計
相談支援	186回	982回	1,168回

(2) 施設外支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	31 回 2,119 人	31 回 2,948 人	62 回 5,067 人
栄養指導	2 96		2 96
休養指導	5 128		5 128
生活習慣病 予防指導	263 11,065		263 11,065
体力チェック			24 422
計			356 16,778

(3) 施設内支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	12 回 325 人	81 回 2,098 人	93 回 2,423 人
栄養指導	44 690	19 46	63 736
休養指導		2 26	2 26
健康教育	47 2,273		47 2,273
生活習慣病 予防指導	38 1,055		38 1,055
健康度評価簡易コース団体指導			194 5,073
計			437 11,586

(4) 視察の受け入れ

区 分	件 数	人 数
行政機関	6 件	68 人
健康関連施設・団体	6	51
地域団体	3	67
海外	9	134
計	24	320

6 教育普及事業

健康づくりの普及啓発を推進するため、健康公開講座、教育プログラム（健康科

学教室)、出前講座などのさまざまな方法で働きかけを実施するとともに、最新の情報を提供した。

(1) 健康公開講座の開催

演 題	開 催 日	参加者数
メタボ予防で健康寿命延伸!	6月18日	263人
注目されるがん免疫療法を正しく理解しよう ～正しい医療情報の収集と解釈～	7月22日	292
iPS細胞の現在と未来 ～知っておきたいホントのトコロ～	8月19日	277
災害時の救急対応 ～来たるべき災害に備えて～	9月17日	247
老後とうつ病	10月22日	225
リレートーク プラザ発!健康づくり実践方法	11月19日	239
計		1,543

(2) 教育プログラム(健康科学教室)の開催

内 容	開催数	参加者数
体や健康をテーマにした、小学生向けの科学教室	12回	875人

(3) 学校教育支援事業

ア 出張講義形式

区 分	校 数	人 数
小学校	29校	8,606人
中学校	22	10,595
高等学校	3	1,710
計	54	20,911

イ 健康科学館内

区 分	件 数	人 数
小学校・子ども会	27件	2,232人
中学校	5	419
大学・成人団体	36	3,114
計	68	5,765

(4) 視察の受け入れ

区 分	件 数	人 数
学校・教育委員会等	104件	354人
子ども会	13	24
市町村等（行政）	22	81
その他（類似施設、企業等）	15	40
計	154	499

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、各健康増進施設及び指導者間で連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有化するため、ネットワーク推進検討会議及び健康増進施設連絡会議を開催した。

(1) ネットワーク推進検討会議

開催日	12月26日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	近隣の地区歯科医師会 会長3人

(2) 健康増進施設連絡会議

開催日	1月17日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	78人

8 歯科健診・口腔保健に関する実績（再掲）

(1) 健康度評価事業

Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定の実施
計 1,390人

(2) 健康づくり教室事業

1日実践クラス、健康カレッジ、宿泊型健康づくりプランでの講義・実習の実施
計 1,303人

(3) 指導者養成研修事業

健康づくりリーダーバンク登録研修会、健康づくりリーダー再教育研修会、JICA研修（愛知学院大学 嶋崎先生講義「歯周病予防と健康」）での講義実施
計 191人

(4) 支援事業

簡易健康度評価団体、市町村健康づくり教室（北名古屋市）での講義実施
計 130 人

(5) 教育普及事業

通常上映「歯はどうやって固定されているの？」の上映
展示解説チラシ「もっと知ろうよシリーズ 歯のはたらき」の作成

(6) ネットワーク事業

ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会）12月

II 健康づくり支援事業＜公益目的事業2＞

1 愛知県健康づくり受託事業

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・特定保健指導制度開始に伴い、平成20年度から委託を受け実施している。平成29年度は、平成30年度の制度改正に向けた情報提供及び、「基礎・技術編」では、苦手分野等の保健指導技術を向上するための実習を中心に2日間で延べ310人、「計画・評価編」では、保健事業の方向性や事例を中心に1日間で120人の参加があり、対象者に合わせて事業で活用できる内容を提供できた。

(2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）

糖尿病、生活習慣病に対して小児期からの予防が必要であることから平成21年度から学校保健関係職員を対象に委託を受けて実施している。糖尿病、生活習慣病の基礎知識や管理方法及び、食事や運動習慣の知識について実習を交えて行った。平成29年度は2回96人の参加があり、教育現場ですぐに実践できる内容を提供できた。

(3) 市町村健康づくり技術支援事業

健康日本21あいち新計画等の推進を図るため、あいち健康プラザで培われた健康づくりに関する知識・技術を活用し、市町村の健康づくり事業や市町村健康増進計画の評価・策定への支援、人材の育成や健康関連施設の有効活用などに対して助言や支援を実施する。平成29年度は北名古屋市、岩倉市、みよし市の3市を実施した。

2 市町村等健康づくり受託事業

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームにおける元気測定室及びトレーニングルームの運営並びに健康づくり教室等を実施した。

ア 元気測定及びトレーニング

区 分	利用者数
元気測定かんたんコース	1,647 人
トレーニングルーム	35,829

イ 健康づくり教室

教室名	回数	参加者数
メタボ予防教室	1 回	16 人
シニアヘルスアップ教室	4	17
糖尿病に負けない講座	1	15
計	6	48

ウ ヘルスアップ教室

教室名	回数	参加者数
やさしいエアロビクス	46 回	1,623 人
お手軽ボール運動教室	44	1,307
元気はつらつ教室	40	225
計	130	3,155

(2) 刈谷市

刈谷市総合健康センター3階のげんきプラザの運営を実施した。

ア 元気度測定及びトレーニング

区 分	参加者数
トレーニング利用	36,270 人
医師面談	91
食事相談	37
医師講話	303
管理栄養士講話	275
ワンポイント運動指導	4,234
げんき度測定	1,063
個別支援教室	1,551

イ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
楽しく筋トレ	3 回	90 人
かんたんエアロ	2	50
みんなで運動！健康プラス	2	54
癒しヨガ	2	60
特定保健指導（運動教室）	24	243
計	33	497

(3) 東海市

平成26年3月に策定した第2次東海市健康増進計画の「いきいき元気推進プラン」に基づく総合的な支援として、運動指導支援と事業推進及び継続のための助言指導支援を実施した。

ア 「いきいき元気推進プラン」推進の支援

(ア) 第二期東海市データヘルス計画の策定支援

(イ) 運動応援・食生活応援プログラムの展開支援

区 分	利用者数
健康応援メニュー判定者	692 人

イ トレーニング室における運動指導

区 分	利用者数
しあわせ村トレーニング利用者	24,638 人

(4) 蒲郡市

健康がまごおり21第2次計画を推進するために、市のプロジェクトチームへの支援、助言のほか機能訓練室を改築し、市民がメタボ解消のための運動実践が行えるよう運動サポート教室の開催を支援した。

ア 健康がまごおり21推進計画、データヘルス計画策定に関する支援

健診受診率の対策、糖尿病性腎症の未治療者、重症化予防対策、医療費の分析などについて、定期的に打合せを行い、助言・アドバイスをを行った。

イ 運動サポートセンターに関する支援

平成29年11月から開設された、保健センター内の運動サポートセンターにおいて運動支援を行った。

区 分	利用者数
運動サポートセンター	1,812 人

(5) みよし市

平成29年5月から60歳以上の市民を対象に、自分にあった運動習慣を身につけるためのきっかけづくりを目的として、昨年度作成した「みよし市健康度評価システム(いきいき元気度測定)」を三好公園総合体育館で実施した。

また、みよし市元気プロジェクトの一環でセンター長による講演会を実施した。

区 分	利用者数
いきいき元気度測定	166 人

(6) 美浜町

いつまでもいきいきと自分の町(美浜町)で生活ができる元気高齢者を増やすため、平成26年度から養成している「美浜町健康づくりボランティア」の指導力・資質の向上及び健康づくり事業をより進展させることを目的に、フォローア

ップ研修会（3日間）を実施した。

(7) 西尾市

平成29年4月から、介護予防、生活習慣病予防の拠点として、健康リスクが高い人でも安心して、安全で効果的に運動ができる施設、「西尾市民元気プラザ」の事業運営を行った。

ア 元気度測定及びトレーニング

区 分	利用者数
健康度測定	829人
トレーニング利用	16,222
医師面談	23
食事相談	24
医師講話	106
管理栄養士講話	129

イ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
ころばん教室（多目的コース）	2回	16人
ころばん教室（マシンコース）	2	10
運動ダイエットクラス	6	62
血糖値改善クラス	2	30
計	12	118

3 厚生労働科学研究等委託事業

(1) 「糖尿病腎症重症化予防プログラム開発のための研究」

主任研究者 津下一代

国では「健康日本21（第二次）」において、糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少を数値目標として掲げ、血糖値の適正な管理、治療中断者の減少等を目標とした取り組みを進めている。本研究では、全国どこの自治体でも実施可能な糖尿病腎症重症化予防プログラムの開発・普及を目標に、今年度は自治体保健事業として実走する中で課題を抽出、実施体制や事業評価の仕組みを改善することを目的として実施した。

96自治体よりデータを収集、対象者ベースラインや1年後の変化についての分析を行い、「糖尿病腎症重症化予防プログラムの改訂、標準化に向けた研究班からの10の提言」をまとめた。自治体間の取組格差が大きく、レベルや社会資源に合わせたプログラムと評価が必要と考えられる。

(2) 「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」

研究代表者 辻 一郎

健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）の推移と都道府県格差を評価するための統計手法を確立するとともに、健康寿命の延伸可能性を定量的に明

らかにし、健康格差の実態把握と要因を解明することを目的とした研究を行った。(分担研究)

- (3)「健康診査・保健指導の有効性評価に関する研究」研究代表者 永井 良三
予測される将来の健康リスクを把握し、早期予防につながる施策とするために、健診や関連した事後指導等の評価方法を検討することを目的とした研究を行った。(分担研究)

- (4)「肥満症に対する効果的な治療戦略と健康障害の改善に資する減量数値目標を見出すための介入研究」研究代表者 横手 幸太郎

肥満症患者に対して減量による治療介入を行い、減量介入が複数の健康障害を改善することを目的としている。本研究においては、特定健康診査・特定保健指導の成果及び全国データ分析の知見を基に、介入手法、結果の評価に対する提案支援を行った。(分担研究)

- (5)「I o T活用による糖尿病重症化予防法の開発を目指した研究」

研究代表者 植木 浩二郎

糖尿病患者及び予備群の生活習慣および検査値改善に向け、対象者の行動変容、行動継続を目的に、I o Tを活用したウェアラブルデバイスによるセルフモニタリングの促進と「健康応援七福神アプリ」のアルゴリズム開発に取り組んでいる。本年度は、平成28年度実証事業の結果に基づき、対象者に合わせたメッセージ配信を行う段階的なフィードバックロジックを開発、「2代目健康応援七福神アプリ」へと改修し、介入試験を開始した。(分担研究)

- (6)「ロシアにおける肥満患者に対する生活習慣病予防のための効果的な保健指導プログラム開発事業」研究代表者 宮本 恵宏

日露医療協力推進事業に係る予防医療プロジェクトにおいて、健康づくり、生活習慣病予防分野の医療協力を実施するため、ロシア国立予防医療科学センターを始めとして、国立循環器病研究センター及び滋賀医科大学と共同で、ロシアで実現可能な生活習慣病予防、改善プログラム開発のための支援を行った。日本の特定保健指導の制度、プログラムを参考にしたいとのロシア側の要望を得て、当センターへ招へいし訪日プロジェクトを開催した。保健指導教材の共同開発、ロシアにおける指導者研修を実施した。(分担研究)

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため、初回登録の5年後の更新を行った。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

碧南市民病院を始め愛知みずほ大学、愛知学院大学、至学館大学、名古屋学芸大学、名古屋文理大学、相山女学園大学、日本赤十字豊田看護大学等の医療機関の研修医(1施設)、栄養(8施設)・看護(7施設)・体育系大学(7施設)の実習生546人を受け入れた。

(2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修

18か国24人の開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や応用技術を普及するため、「生活習慣病予防対策」コースとして、2クール研修を実施した。

期 間	参 加 国	参加者数
5月10日～6月9日	スリランカ、フィリピン、ミャンマー、クック諸島、ソロモン、アンティグア・バーブーダ、グレナダ、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、	12人
11月15日～12月15日	バングラデシュ、スリランカ、キルバス、フィジー、ガーナ、ザンビア、ガイアナ、スリナム、メキシコ	12

6 健康科学館特別展示事業

(1) 特別展示の開催

名 称	期 間	参加者数
漂流記 ～ふしぎな不思議な島の旅～	3月18日～7月2日	18,471人
食文化の極み ～発見！体験！“食”の科学～	9月16日～12月3日	12,575
あたまの中のふしぎな世界 ～感じよう！脳のはたらき～	12月16日～3月4日	10,842

(2) 企画展示の開催

名 称	期 間	参加者数
いのちのきもち ～つなぐ命の科学～	7月15日～9月3日	11,265人

(3) その他の補完事業

パソコン健康教室の実施（16回）	243人
工作教室の実施（70回）	6,936
体力アップ教室（24回）	405
エデュケーションスタジオの実施（349回）	3,797
特別シアター（1回）	129

Ⅲ 特定健診・保健指導事業＜公益目的事業3＞

1 特定健診

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した、特定健診を実施した。

43人

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が期待できる人に対して保健指導を実施し、生活習慣を見直すサポートを実施した。

積極的支援 1,553人

動機付け支援 1,439人

<主な受託医療保険者>

- ・ 共済組合 … 2 共済組合
- ・ 企業健保 … 13 企業健保
- ・ 市町村国保 … 7 市町村国保
- ・ 協会けんぽ … 1 支部

IV 健診・検査事業<公益目的事業4>

1 普及啓発事業

(1) 知識普及

ア がんに関する知識普及事業

「がん征圧月間（9月）」を中心に公益財団法人日本対がん協会と共同し、がんに関する正しい知識の普及、がんの早期発見・早期治療の普及啓発を目的としてポスター、パンフレット等の配布及び乳がんの無料検診を実施した。

(ア) ポスター、パンフレット等の配布

名 称	部数
ポスター	「がん征圧月間」 350部
	「がん予防（禁煙）」 350
リーフレット	「がん検診」 500
	「乳がんのセルフチェック」 500
広報誌	「対がん協会報」 1,950

(イ) 乳がん無料検診の実施

県民にがん検診による早期発見の重要性を広めるため、乳がんの無料検診を実施した。

名 称	開催日	開催場所	受診者数
リレーフォーライフジャパン岡崎	9月23日	岡崎公園多目的広場	40人
リレーフォーライフジャパン東三河	9月30日	豊川市総合体育館前広場	33

イ 結核に関する知識普及事業

結核予防週間（9月24日～30日）を中心に、公益財団法人結核予防会と共同し、結核についての正しい知識の普及、結核の早期発見・早期治療の普及啓発、効果的な結核対策の推進を実施することを目的として、ポスター、パンフレット等の配布を始め各種行事を実施した。

(ア) ポスター、パンフレット等の配布

名 称		部数
ポスター	「結核予防週間」(結核予防週間周知用)	3,200部
	「禁煙」	450
パンフレット	「結核の常識 2017」(結核予防週間周知用)	6,500
広報誌	「複十字」(年6回隔月発行)	1,662
	「健康の輪」(全国結核予防婦人団体連絡協議会発行、第120号～第122号)	570
	「ニュースリリース」(年1回)	200

(イ) 結核予防懸垂幕の掲示

結核予防週間において、総合健診センターに、「結核予防週間 9月24～30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて結核予防の知識普及に努めた。

(ウ) 複十字シール運動事業

a 組織募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、愛知県地域婦人団体連絡協議会、健康保険組合連合会等へ、複十字シール運動ポスター、リーフレットを配布するとともに、各団体の協力を得て組織募金運動を実施した。

b 郵送募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市、愛知県医師会の後援を得て、県内の事業所、医師会員等に複十字シール運動リーフレットを配布して、郵送募金運動を実施した。

c 全国一斉複十字運動キャンペーン

(a) 愛知県副知事への表敬訪問

8月2日に全国一斉複十字シール運動の開始に当たり、愛知県の宮本副知事を表敬訪問し、結核予防の普及と募金の協力を依頼した。

(b) 街頭キャンペーン

9月16日・17日にあいち県民健康祭の会場のあいち健康プラザで、複十字シール運動リーフレット等を配布して、結核予防の普及と募金を呼び掛けた。

名 称	部数
複十字シール運動ポスター	100部
複十字シール運動リーフレット	30,000

(エ) 結核予防等刊行物の斡旋

結核予防会発行の結核、肺がん、生活習慣病関係等刊行物の斡旋を実施した。

刊行物	1,147冊
-----	--------

(2) がん検診・予防のスローガンの募集

広く県民に呼びかけ、がん検診・予防についてのスローガンを募集し、優秀作品について賞を授与した。また、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を図るためホームページ等で周知を行った。

スローガン応募件数 59件

賞名	スローガン	入選者
愛知県健康づくり振興事業団賞	がん検診 あなたの命守りたい	横井 友佳子
	がん検診 やってよかった 今元気	山本 公子
朝日新聞社賞	特別な食品は必要なし いきいきと生活を	林 剛史
	検診と予防「ガン鬼」退治の金棒だ	伊藤 弘子
メ〜テレ賞	がん検診 自分の体の声を聴く	渡部 利幸
	怖いけど 一歩踏み出す がん検診	匿名

(3) がん検診従事者講習会の開催

愛知県から委託を受けて、がん検診に従事する放射線技師、検査技師などの資質向上のために講習会を開催した。

名称	開催日	開催場所	参加者数
大腸がん検診 従事者講習会	2月28日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	44名
胃がん検診 従事者講習会	3月2日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	56
細胞診検診 従事者講習会	3月8日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	45
乳がん検診 従事者講習会	3月11日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	61

(4) 胃内視鏡検診従事者研修会

愛知県からの委託を受けて、市町村における胃がん検診の胃内視鏡検査を実施する医師に対して、実施する場合の留意点や偶発症対策に係る研修会を開催した。

開催日	開催場所	参加者数
11月4日	ウイंकあいち	74名
12月21日	ウイंकあいち	81

2 がん検診事業

県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施した。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診

区分	検診回数 (A)	受診者数				要精検者数			
		総数 (B)	男	女	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	男	女	要精検率 (C/B)
職域	190回	6,030人	4,696人	1,334人	31.7人	291人	217人	74人	4.8%
地域	282	9,038	3,403	5,635	32.0	630	288	342	7.0
計	472	15,068	8,099	6,969	31.9	921	505	416	6.1

※但し他に、撮影のみ職域 76回 2,474人 診療所内 504人

イ 大腸がん検診（便潜血反応検査）

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	5,748人	4,847人	901人	518人	440人	78人	9.0%
地域	6,793	2,636	4,157	721	336	385	10.6
計	12,541	7,483	5,058	1,239	776	463	9.9

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	23回	1,521人	66.1人	51人	3.4%
地域	161	7,222	44.9	167	2.3
計	184	8,743	47.5	218	2.5

自己採取

受診者数 (A)	要精検者数 (B)	要精検率 (B/A)
69人	-人	0.0%

イ 乳がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	20回	1,047人	52.4人	68人	6.5%
地域	106	4,750	44.8	367	7.7
計	126	5,797	46.0	435	7.5

※他に、撮影のみ職域 37回 2,101人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 読影数 22,656人

イ 喀痰細胞検査

区分	受診者数			要精検者数			
	総数(A)	男	女	総数(B)	男	女	要精検率(B/A)
職域	162人	123人	39人	-人	-人	-人	-
地域	314	290	24	2	2	-	0.6%
計	476	413	63	2	2	-	0.4%

(4) 前立腺がん検診

区分	検診回数(A)	受診者数		要精検者数	
		総数(B)	1回平均受診者数(B/A)	総数(C)	要精検率(C/B)
職域	27回	351人	13.0人	11人	3.1%
地域	44	1,057	24.0	75	7.1
計	71	1,408	19.8	86	6.1

(5) 特別検診

難聴者の特別検診（受診者数は再掲）

県内の難聴者、中途失聴者（愛知県難聴中途失聴者福祉連合会会員等）を対象に、手話や筆談で通訳するボランティアの協力を得て検診を実施した。

検診日	場所	受診者数				
		胃検診	大腸検査	子宮検診	乳腺検診	喀痰検査
3月24日	総合健診センター診療室	6人	5人	7人	6人	-人

3 健康診査・健康診断事業

県内の高等学校、大学等の生徒、学生及び一般住民の胸部X線検査並びに特定健診、官公庁、事業所等における労働安全衛生法に基づく生活習慣病検診、B型肝炎、その他の諸検査等を実施した。

(1) 地域健診

胸部撮影	検尿	血圧	血液	心電図	聴力	その他
22,927件	3,039件	3,039件	3,115件	502件	-件	12,691件

(2) 学校健診

胸部撮影	検尿	血圧	血液	心電図	聴力	その他
28,832件	19,299件	9,302件	1,129件	9,062件	1,669件	14,805件

(3) 職域健診

胸部撮影	検尿	血圧	血液	心電図	聴力	その他
27,882件	39,513件	39,166件	35,731件	20,228件	28,946件	137,385件

(4) 接触者健診

実施回数	撮影人数
9回	162人

4 診療所事業

外来診療及び精密検査を実施した。また、事業所等の新規採用者の健康診断を実施した。

(1) 外来診療

受診者数	
初診患者	再診患者
38人	33人

(2) 健康診断

健康診断 受診者数	臨床検査						胸部X線 検査
	結核菌 塗抹・培養	血球 検査	生化学 検査	尿検査	心電図	血糖	
67人	-人	26人	30人	33人	18人	22人	46人

5 検査事業

ポンペ病・重症複合免疫不全症検査

新生児に対するマス・スクリーニング検査について、希望者に対して2疾患の検査を実施した。

受検査数	ポンペ病検査		重症複合免疫不全症検査	
	再検査数	要精密検査数	再検査数	要精密検査数
22,865件	9件	3件	69件	48件

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県・名古屋市からの委託を受けてフェニールケトン尿症等の代謝異常検査、甲状腺機能低下のクレチン症検査及び先天性副腎皮質過形成症検査を実施した。

区 分	一 次 検査数	フェニールケトン 尿症等検査		先天性甲状腺 機能低下症検査		先天性副腎過 形成症検査	
		再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
愛知県	41,122 件	1,249 件	25 件	1,386 件	53 件	1,294 件	174 件
名古屋市	20,225	1,068	15	1,008	40	1,059	106
計	61,347	2,317	40	2,394	93	2,353	280

VI 健康科学総合センター指定管理共同事業体事業<その他事業>

1 健康科学館

健康についての関心を高め、健康づくりに対する理解と動機づけを実施した。

常設展示入場者

区 分	入場者数
大 人	25,702 人
小 人	20,900
幼 児	12,227
計	58,829

2 健康宿泊館

区 分	利用者数
宿泊者数	17,189 人
温泉利用者	47,714
プラザホール	47,056
会議室	34,071

*ただし、有料利用者数のみ計上

3 健康開発館

区 分	利用者数
温水プール	32,857 人
リラクゼーション	4,565

*ただし、有料利用者数のみ計上

Ⅶ 寄附状況

本年度の事業団への寄附は、次のとおりであった。

区 分	内 訳	金 額
公益目的事業	(一財) 坂文種報徳会 始め 4 件	1,891,000 円

Ⅷ 理事会、評議員会の開催

開 催 日	開 催 場 所	議 題
6月7日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 28 年度事業報告 2 平成 28 年度収支決算 3 理事の選任に伴う候補者について 4 常勤役員の報酬月額等について 5 定時評議員会の開催について
6月27日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 28 年度事業報告及び計算書類の 承認について 2 理事の選任について 3 理事の選任について 4 常勤役員の報酬月額等について
7月1日 理事会	書面決議	1 理事長の選定について 2 常務理事の選定について 3 評議員の選任に伴う候補者について 4 第 2 回評議員会の召集について
7月7日 評議員会	書面決議	1 評議員の選任について
9月27日 理事会	書面決議	1 平成 29 年度収支補正予算について 2 評議員の選任に伴う候補者について 3 第 3 回評議員会の召集について
9月29日 評議員会	書面決議	1 評議員の選任について
11月17日 理事会	書面決議	1 平成 29 年度第 2 回收支補正予算に ついて

開催日	開催場所	議題
1月10日 理事会	書面決議	1 常勤役員の賞与の改定について 2 第4回評議員会の召集について
1月12日 評議員会	書面決議	1 常勤役員の賞与の改定について
3月7日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成30年度事業計画 2 平成30年度収支予算

貸借対照表

会計区分 全体

平成30年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	1,558,290	1,251,570	306,720
普通預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	323,916,176	165,701,756	158,214,420
三菱東京UFJ銀行 滝子支店(診療所)	370,419	585,763	△215,344
三菱東京UFJ銀行 大府支店(任意事業)	71,584,550	74,223,270	△2,638,720
普通預金合計	395,871,145	240,510,789	155,360,356
郵便貯金			
郵便貯金 郵送検診用	37,726	30,000	7,726
郵便貯金 会員募集用	433,722	29,870	403,852
郵便貯金 複十字シール募金用	1,135,829	35,836	1,099,993
郵便貯金合計	1,607,277	95,706	1,511,571
現金預金合計	399,036,712	241,858,065	157,178,647
立替金	209,390	319,000	△109,610
未収入金	233,228,890	242,276,017	△9,047,127
前払金	5,180,950	147,180	5,033,770
貯蔵品	7,853,569	7,200,819	652,750
切手	7,390	0	7,390
流動資産合計	645,516,901	491,801,081	153,715,820
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	46,100,000	46,100,000	0
投資有価証券	333,375,307	333,375,307	0
定期預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	24,693	24,693	0
定期預金合計	24,693	24,693	0
基本財産合計	379,500,000	379,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	214,834,987	28,427,132	186,407,855
普通預金合計	214,834,987	28,427,132	186,407,855
投資有価証券	100,000,000	299,550,000	△199,550,000
退職給付引当資産合計	314,834,987	327,977,132	△13,142,145
減価償却引当資産			
普通預金			
三菱東京UFJ銀行 大府支店	58,957,286	61,546,817	△2,589,531
普通預金合計	58,957,286	61,546,817	△2,589,531
投資有価証券	100,000,000	130,000,000	△30,000,000
減価償却引当資産合計	158,957,286	191,546,817	△32,589,531
特定資産合計	473,792,273	519,523,949	△45,731,676

貸借対照表

会計区分 全体

平成30年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(3) その他固定資産			
建物	21,060,154	21,947,157	△887,003
建物付属設備	4,248,005	4,944,161	△696,156
構築物	708,157	850,128	△141,971
車両運搬具	32,728,036	42,066,614	△9,338,578
器具備品	50,553,489	27,103,610	23,449,879
リース資産	24,795,398	18,734,942	6,060,456
電話加入権	364,000	364,000	0
ソフトウェア	2,087,158	2,557,186	△470,028
保証金	458,190	458,190	0
その他固定資産合計	137,002,587	119,025,988	17,976,599
固定資産合計	990,294,860	1,018,049,937	△27,755,077
資産合計	1,635,811,761	1,509,851,018	125,960,743
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	156,967,978	74,267,748	82,700,230
預り金			
源泉所得税	1,354,022	1,339,650	14,372
住民税	2,162,700	1,780,900	381,800
社会保険料	702,242	289,857	412,385
その他預り金	22,225,493	27,740,412	△5,514,919
預り金合計	26,444,457	31,150,819	△4,706,362
リース債務（1年内）	7,358,604	11,908,584	△4,549,980
賞与引当金	41,099,000	40,847,000	252,000
流動負債合計	231,870,039	158,174,151	73,695,888
2. 固定負債			
リース債務（1年超）	17,436,794	6,826,358	10,610,436
退職給付引当金	362,091,888	360,302,272	1,789,616
固定負債合計	379,528,682	367,128,630	12,400,052
負債合計	611,398,721	525,302,781	86,095,940
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	16,253,640	20,493,720	△4,240,080
基本財産	379,500,000	379,500,000	0
指定正味財産合計	395,753,640	399,993,720	△4,240,080
（うち基本財産への充当額）	(379,500,000)	(379,500,000)	(0)
2. 一般正味財産	628,659,400	584,554,517	44,104,883
（うち特定資産への充当額）	(158,957,286)	(191,546,817)	(△32,589,531)
正味財産合計	1,024,413,040	984,548,237	39,864,803
負債及び正味財産合計	1,635,811,761	1,509,851,018	125,960,743

正味財産増減計算書

会計区分 全体

平成29年04月01日 から 平成30年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,597,817	5,597,817	0
受取会費	874,500	998,000	△123,500
事業収益	790,944,008	694,486,050	96,457,958
受取補助金等	786,938,027	727,637,106	59,300,921
受取助成金	4,290,080	756,680	3,533,400
受取交付金	352,101	425,461	△73,360
受取負担金	386,734	651,461	△264,727
受取寄附金	1,943,950	2,008,465	△64,515
雑収益	5,929,387	5,686,861	242,526
経常収益計	1,597,256,604	1,438,247,901	159,008,703
(2) 経常費用			
事業費	1,543,928,271	1,448,435,141	95,493,130
管理費	9,154,391	9,427,212	△272,821
経常費用計	1,553,082,662	1,457,862,353	95,220,309
当期経常増減額	44,173,942	△19,614,452	63,788,394
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
賞与引当金戻入額	49,449	0	49,449
経常外収益計	49,449	0	49,449
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	8	24	△16
経常外費用計	8	24	△16
当期経常外増減額	49,441	△24	49,465
税引前当期一般正味財産増減額	44,223,383	△19,614,476	63,837,859
法人住民税（均等割額）	118,500	118,500	0
当期一般正味財産増減額	44,104,883	△19,732,976	63,837,859
一般正味財産期首残高	584,554,517	604,287,493	△19,732,976
一般正味財産期末残高	628,659,400	584,554,517	44,104,883
II 指定正味財産増減の部			
受取助成金	0	21,200,400	△21,200,400
一般正味財産への振替額	△4,240,080	△706,680	△3,533,400
当期指定正味財産増減額	△4,240,080	20,493,720	△24,733,800
指定正味財産期首残高	399,993,720	379,500,000	20,493,720
指定正味財産期末残高	395,753,640	399,993,720	△4,240,080
III 正味財産期末残高	1,024,413,040	984,548,237	39,864,803

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
受取会費	0	10,000	0	750,500	0	114,000	874,500	0	0	0	874,500
個人会員受取会費	0	0	0	280,500	0	94,000	374,500	0	0	0	374,500
個人会員受取会費	0	0	0	280,500	0	94,000	374,500	0	0	0	374,500
団体会員受取会費	0	10,000	0	470,000	0	20,000	500,000	0	0	0	500,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	470,000	0	20,000	500,000	0	0	0	500,000
事業収益	77,620,410	11,323,714	64,935,095	612,454,717	0	0	766,333,936	24,610,072	0	0	790,944,008
健康科学総合センター事業収益	77,620,410	10,576,000	0	0	0	0	88,196,410	24,610,072	0	0	112,806,482
健康開発館利用収益	77,620,410	0	0	0	0	0	77,620,410	0	0	0	77,620,410
共同体事業収益	0	10,576,000	0	0	0	0	10,576,000	24,610,072	0	0	35,186,072
健康づくり支援事業収益	0	747,714	64,935,095	0	0	0	65,682,809	0	0	0	65,682,809
特定健診事業収益	0	0	268,919	0	0	0	268,919	0	0	0	268,919
特定保健指導事業収益	0	0	55,315,766	0	0	0	55,315,766	0	0	0	55,315,766
健康づくり支援事業収益	0	747,714	9,350,410	0	0	0	10,098,124	0	0	0	10,098,124
総合健診センター事業収益	0	0	0	612,454,717	0	0	612,454,717	0	0	0	612,454,717
がん検診事業収益	0	0	0	187,059,071	0	0	187,059,071	0	0	0	187,059,071
健康診査・健康診断事業収益	0	0	0	292,323,814	0	0	292,323,814	0	0	0	292,323,814
診療事業収益	0	0	0	837,536	0	0	837,536	0	0	0	837,536
結核予防刊行物等斡旋収益	0	0	0	588,296	0	0	588,296	0	0	0	588,296
検査事業収益	0	0	0	131,646,000	0	0	131,646,000	0	0	0	131,646,000
受取補助金等	369,096,706	244,077,438	0	2,827,923	165,270,307	0	781,272,374	0	5,665,653	0	786,938,027
受取国庫補助金	0	9,900,000	0	0	0	0	9,900,000	0	0	0	9,900,000
受取国庫補助金	0	9,900,000	0	0	0	0	9,900,000	0	0	0	9,900,000
受取愛知県補助金	0	0	0	1,367,862	0	0	1,367,862	0	5,665,653	0	7,033,515
受取愛知県補助金	0	0	0	1,367,862	0	0	1,367,862	0	5,665,653	0	7,033,515
愛知県受託収益	369,096,706	1,434,000	0	1,311,297	110,052,982	0	481,894,985	0	0	0	481,894,985
愛知県受託収益	369,096,706	1,434,000	0	1,311,297	110,052,982	0	481,894,985	0	0	0	481,894,985
受取その他受託収益	0	232,743,438	0	148,764	55,217,325	0	288,109,527	0	0	0	288,109,527
受取その他受託収益	0	232,743,438	0	148,764	55,217,325	0	288,109,527	0	0	0	288,109,527

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで

科 目	公益目的事業会計							その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通	小計	その他の事業			
受取助成金	0	0	0	4,290,080	0	0	4,290,080	0	0	0	4,290,080
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金振替額	0	0	0	4,240,080	0	0	4,240,080	0	0	0	4,240,080
受取助成金振替額	0	0	0	4,240,080	0	0	4,240,080	0	0	0	4,240,080
受取交付金	0	0	0	352,101	0	0	352,101	0	0	0	352,101
受取交付金	0	0	0	352,101	0	0	352,101	0	0	0	352,101
受取交付金	0	0	0	352,101	0	0	352,101	0	0	0	352,101
受取負担金	0	0	0	386,734	0	0	386,734	0	0	0	386,734
受取負担金	0	0	0	386,734	0	0	386,734	0	0	0	386,734
受取負担金	0	0	0	386,734	0	0	386,734	0	0	0	386,734
受取寄附金	0	0	0	443,950	0	1,500,000	1,943,950	0	0	0	1,943,950
受取寄附金	0	0	0	443,950	0	1,500,000	1,943,950	0	0	0	1,943,950
受取寄附金	0	0	0	391,000	0	1,500,000	1,891,000	0	0	0	1,891,000
受取寄附金(現金)	0	0	0	391,000	0	1,500,000	1,891,000	0	0	0	1,891,000
募金収益	0	0	0	52,950	0	0	52,950	0	0	0	52,950
雑収益	205,261	2,877,114	0	436,888	0	0	3,519,263	0	2,410,124	0	5,929,387
雑収益	205,261	2,877,114	0	436,888	0	0	3,519,263	0	2,410,124	0	5,929,387
有価証券運用益	205,261	0	0	244,739	0	0	450,000	0	671,000	0	1,121,000
雑収益	0	2,877,114	0	192,149	0	0	3,069,263	0	1,739,124	0	4,808,387
経常収益計	446,922,377	258,288,266	64,935,095	621,942,893	165,270,307	4,412,909	1,561,771,847	24,610,072	10,874,685	0	1,597,256,604
(2)経常費用											
事業費	454,133,141	217,835,204	58,150,118	624,074,304	168,050,361	0	1,522,243,128	21,685,143	0	0	1,543,928,271
健康科学総合センター事業費支出	454,133,141	0	0	0	0	0	454,133,141	21,685,143	0	0	475,818,284
役員報酬	2,187,264	0	0	0	0	0	2,187,264	117,175	0	0	2,304,439
給料手当	183,335,207	0	0	0	0	0	183,335,207	14,569,489	0	0	197,904,696
臨時雇用賃金	8,661,140	0	0	0	0	0	8,661,140	0	0	0	8,661,140
退職給付費用	6,094,001	0	0	0	0	0	6,094,001	393,315	0	0	6,487,316
福利厚生費	33,200,338	0	0	0	0	0	33,200,338	2,505,172	0	0	35,705,510
会議費	24,084	0	0	0	0	0	24,084	0	0	0	24,084
旅費交通費	1,446,066	0	0	0	0	0	1,446,066	0	0	0	1,446,066
通信運搬費	4,513,884	0	0	0	0	0	4,513,884	0	0	0	4,513,884
減価償却費	62,904	0	0	0	0	0	62,904	0	0	0	62,904
消耗品費	13,190,589	0	0	0	0	0	13,190,589	0	0	0	13,190,589
修繕費	2,247,123	0	0	0	0	0	2,247,123	0	0	0	2,247,123
印刷製本費	3,101,084	0	0	0	0	0	3,101,084	0	0	0	3,101,084
燃料費	142,773	0	0	0	0	0	142,773	0	0	0	142,773

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
光熱水料費	18,488,795	0	0	0	0	0	18,488,795	0	0	0	18,488,795
材料費	6,806,380	0	0	0	0	0	6,806,380	0	0	0	6,806,380
賃借料	76,407,720	0	0	0	0	0	76,407,720	0	0	0	76,407,720
保険料	421,277	0	0	0	0	0	421,277	0	0	0	421,277
手数料	1,987,100	0	0	0	0	0	1,987,100	0	0	0	1,987,100
諸謝金	4,952,200	0	0	0	0	0	4,952,200	0	0	0	4,952,200
租税公課費	18,503,340	0	0	0	0	0	18,503,340	916,638	0	0	19,419,978
負担金	339,960	0	0	0	0	0	339,960	0	0	0	339,960
委託費	54,699,912	0	0	0	0	0	54,699,912	2,290,354	0	0	56,990,266
賞与引当金繰入	13,320,000	0	0	0	0	0	13,320,000	893,000	0	0	14,213,000
健康づくり支援事業費支出	0	217,835,204	58,150,118	0	0	0	275,985,322	0	0	0	275,985,322
役員報酬	0	1,265,489	320,278	0	0	0	1,585,767	0	0	0	1,585,767
給料手当	0	89,252,466	30,654,845	0	0	0	119,907,311	0	0	0	119,907,311
臨時雇用賃金	0	10,235,395	3,220,655	0	0	0	13,456,050	0	0	0	13,456,050
退職給付費用	0	1,569,498	0	0	0	0	1,569,498	0	0	0	1,569,498
福利厚生費	0	14,378,990	5,243,942	0	0	0	19,622,932	0	0	0	19,622,932
会議費	0	172,085	0	0	0	0	172,085	0	0	0	172,085
旅費交通費	0	6,961,200	402,605	0	0	0	7,363,805	0	0	0	7,363,805
通信運搬費	0	670,467	78,672	0	0	0	749,139	0	0	0	749,139
減価償却費	0	863,073	1,232,832	0	0	0	2,095,905	0	0	0	2,095,905
器具備品費	0	1,474,524	0	0	0	0	1,474,524	0	0	0	1,474,524
消耗品費	0	18,528,233	695,986	0	0	0	19,224,219	0	0	0	19,224,219
修繕費	0	240,624	74,638	0	0	0	315,262	0	0	0	315,262
印刷製本費	0	2,459,412	29,052	0	0	0	2,488,464	0	0	0	2,488,464
燃料費	0	0	163,452	0	0	0	163,452	0	0	0	163,452
光熱水料費	0	1,841,564	0	0	0	0	1,841,564	0	0	0	1,841,564
賃借料	0	2,962,214	1,397,266	0	0	0	4,359,480	0	0	0	4,359,480
保険料	0	150,680	30,000	0	0	0	180,680	0	0	0	180,680
手数料	0	3,087,050	6,605,450	0	0	0	9,692,500	0	0	0	9,692,500
諸謝金	0	600,212	0	0	0	0	600,212	0	0	0	600,212
租税公課費	0	12,338,276	3,947,359	0	0	0	16,285,635	0	0	0	16,285,635
負担金	0	895,660	2,030,720	0	0	0	2,926,380	0	0	0	2,926,380
委託費	0	42,535,092	111,366	0	0	0	42,646,458	0	0	0	42,646,458
賞与引当金繰入	0	5,353,000	1,911,000	0	0	0	7,264,000	0	0	0	7,264,000
総合健診センター事業費支出	0	0	0	624,074,304	168,050,361	0	792,124,665	0	0	0	792,124,665
役員報酬	0	0	0	3,046,546	812,412	0	3,858,958	0	0	0	3,858,958
給料手当	0	0	0	170,124,079	71,065,029	0	241,189,108	0	0	0	241,189,108

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
臨時雇用賃金	0	0	0	41,732,685	2,381,400	0	44,114,085	0	0	0	44,114,085
退職給付費用	0	0	0	10,416,752	4,102,195	0	14,518,947	0	0	0	14,518,947
福利厚生費	0	0	0	29,804,659	12,535,975	0	42,340,634	0	0	0	42,340,634
会議費	0	0	0	150,190	0	0	150,190	0	0	0	150,190
旅費交通費	0	0	0	5,738,540	142,100	0	5,880,640	0	0	0	5,880,640
通信運搬費	0	0	0	5,683,387	1,544,440	0	7,227,827	0	0	0	7,227,827
減価償却費	0	0	0	29,019,934	9,399,476	0	38,419,410	0	0	0	38,419,410
器具備品費	0	0	0	255,150	51,894	0	307,044	0	0	0	307,044
消耗品費	0	0	0	5,642,966	606,069	0	6,249,035	0	0	0	6,249,035
修繕費	0	0	0	8,255,365	158,500	0	8,413,865	0	0	0	8,413,865
印刷製本費	0	0	0	3,452,310	612,630	0	4,064,940	0	0	0	4,064,940
燃料費	0	0	0	5,348	0	0	5,348	0	0	0	5,348
光熱水料費	0	0	0	1,874,237	2,215,041	0	4,089,278	0	0	0	4,089,278
材料費	0	0	0	59,605,923	49,098,114	0	108,704,037	0	0	0	108,704,037
賃借料	0	0	0	8,163,747	1,764,644	0	9,928,391	0	0	0	9,928,391
保険料	0	0	0	633,138	0	0	633,138	0	0	0	633,138
手数料	0	0	0	3,274,962	176,220	0	3,451,182	0	0	0	3,451,182
諸謝金	0	0	0	51,967,200	640,000	0	52,607,200	0	0	0	52,607,200
租税公課	0	0	0	25,020,208	203,079	0	25,223,287	0	0	0	25,223,287
負担金	0	0	0	829,500	204,400	0	1,033,900	0	0	0	1,033,900
委託費	0	0	0	146,109,478	4,265,743	0	150,375,221	0	0	0	150,375,221
賞与引当金繰入	0	0	0	13,268,000	6,071,000	0	19,339,000	0	0	0	19,339,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,154,391	0	9,154,391
総務管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	9,154,391	0	9,154,391
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	2,291,942	0	2,291,942
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	1,382,400	0	1,382,400
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	1,352,844	0	1,352,844
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,297,396	0	1,297,396
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	14,112	0	14,112
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	17,000	0	17,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	90,495	0	90,495
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	132,862	0	132,862
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,507,248	0	1,507,248
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	119,888	0	119,888
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	25,002	0	25,002
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	51,000	0	51,000
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	76,754	0	76,754

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	56,000	0	56,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	600
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	73,840	0	73,840
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	382,008	0	382,008
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	283,000	0	283,000
経常費用計	454,133,141	217,835,204	58,150,118	624,074,304	168,050,361	0	1,522,243,128	21,685,143	9,154,391	0	1,553,082,662
当期経常増減額	△7,210,764	40,453,062	6,784,977	△2,131,411	△2,780,054	4,412,909	39,528,719	2,924,929	1,720,294	0	44,173,942
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
賞与引当金戻入額	0	0	0	0	0	0	0	0	49,449	0	49,449
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	49,449	0	49,449
(2) 経常外費用											
固定資産除却損	0	1	0	7	0	0	8	0	0	0	8
固定資産除却損	0	1	0	7	0	0	8	0	0	0	8
車両運搬具除却損	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
器具備品除却損	0	1	0	6	0	0	7	0	0	0	7
経常外費用計	0	1	0	7	0	0	8	0	0	0	8
当期経常外増減額	0	△1	0	△7	0	0	△8	0	49,449	0	49,441
他会計振替額	0	0	0	0	0	1,398,176	1,398,176	△1,398,176	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△7,210,764	40,453,061	6,784,977	△2,131,418	△2,780,054	5,811,085	40,926,887	1,526,753	1,769,743	0	44,223,383
法人住民税(均等割額)	0	0	0	0	0	0	0	0	118,500	0	118,500
当期一般正味財産増減額	△7,210,764	40,453,061	6,784,977	△2,131,418	△2,780,054	5,811,085	40,926,887	1,526,753	1,651,243	0	44,104,883
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	545,744,989	7,907,801	30,901,727	0	584,554,517
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	586,671,876	9,434,554	32,552,970	0	628,659,400
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
一般正味財産への振替額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	66,593,720	0	333,400,000	0	399,993,720
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	62,353,640	0	333,400,000	0	395,753,640
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	649,025,516	9,434,554	365,952,970	0	1,024,413,040

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地	46,100,000	0	0	46,100,000
	有価証券(愛知県債)	300,000,000	0	0	300,000,000
	有価証券(国債)	33,375,307	0	0	33,375,307
	定期預金 (三菱東京UFJ信託銀行)	0	0	0	0
	定期預金 (三菱東京UFJ銀行)	24,693	0	0	24,693
	普通預金 (三菱東京UFJ銀行)	0	0	0	0
	基本財産計		379,500,000	0	0
特定資産	退職給付引当資産				
	普通預金 (三菱東京UFJ銀行)	28,427,132	307,194,000	120,786,145	214,834,987
	有価証券(愛知県債)	299,550,000	0	299,550,000	0
	有価証券 (なごやか市民債)	0	100,000,000	0	100,000,000
	減価償却引当資産				
	普通預金 (三菱東京UFJ銀行)	61,546,817	30,000,000	32,589,531	58,957,286
	有価証券 (あいち県民債)	30,000,000	0	30,000,000	0
	(愛知県債)	100,000,000	0	0	100,000,000
	特定資産計		519,523,949	437,194,000	482,925,676

2 引当金の明細

賞与引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	40,847,000	41,099,000	40,847,000	0	41,099,000

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	360,302,272	22,575,761	20,786,145	0	362,091,888

減価償却引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
減価償却引当金	191,546,817	0	32,589,531	0	158,957,286

財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額			
(流動資産)							
現金預金	現金 預金	手元保管	運転資金及び前日の現金収入	1,558,290			
		普通預金	三菱東京UFJ銀行大府支店	運転資金として	323,916,176		
			三菱東京UFJ銀行滝子支店	3月分診療事業にかかる現金収入	370,419		
			三菱東京UFJ銀行大府支店	決算日における健康プラザ指定管理任意事業に係る収入	71,584,550		
		郵便貯金	ゆうちょ銀行	複十字シール募金、会員募集、郵送検診用振替口座	1,607,277		
	現金預金合計			399,036,712			
	立替金	大府市、東浦町等補助事業に対する、利用料金の立替金	大府市、東浦町等の高齢者補助事業に対する、利用料金の立替金	209,390			
	未収入金	刈谷市事業委託にかかる委託費他377件の未収額	刈谷市支援事業に対する委託費の未収始め6事業377件分	233,228,890			
	前払金	自動車任意保険料及び傷害保険料等前払い	平成30年度分	5,180,950			
	貯蔵品	購入後未使用の検査材料	検査材料デタミナーL始め174件分	7,853,569			
切手	シール募金を切手で受け入れたもの	複十字シール募金分	7,390				
その他流動資産合計			246,480,189				
流動資産合計				645,516,901			
(固定資産)							
基本財産	土地	名古屋市中区金山2-211 宅地1筆 145.78㎡	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	46,100,000			
	投資有価証券	みずほ証券他1社	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供する財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として1/2ずつ使用している。	333,375,307			
	定期預金	三菱東京UFJ銀行大府支店	〃	24,693			
	基本財産合計			379,500,000			
特定資産	退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行大府支店 みずほ証券他1社	職員に対する退職金の支払に対する積立資産	214,834,987			
			〃	100,000,000			
	減価償却引当資産	三菱東京UFJ銀行大府支店 大和証券	固定資産の更新等に対する積立資産	58,957,286			
			〃	100,000,000			
特定資産合計			473,792,273				
その他固定資産	建物	本館建物：鉄筋コンクリート造3階建1棟(735.3㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1	公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	21,060,154			
		本館車庫：鉄骨造平屋建1棟(165.36㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(29.81㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(14.9㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		金山車庫：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建1棟(122.82㎡) 名古屋市中区金山2-211					
		建物付属設備			名古屋市昭和区永金町1-1	〃	4,248,005
		構築物			豊明市春掛町石畑142-20	〃	708,157
		車両運搬具			自動車20台	〃	32,728,036
		器具備品			検診検査器具エアロバイク始め162台 事務用器具パソコン始め93台	〃	50,553,489
		リース資産			タンデムマス法検査機器1式始め6件	〃	24,795,398
	電話加入権	事業団事務所5回線分	〃	364,000			
	ソフトウェア	代謝異常検査管理システム始め12件	〃	2,087,158			
	保証金	自動車のリサイクル券	〃	458,190			
その他固定資産合計			137,002,587				
固定資産合計				990,294,860			
資産合計				1,635,811,761			
(流動負債)							
未払金 預り金	源泉所得税	委託費他475件に対する未払額	電算システム管理委託費等6事業475件の未払分	156,967,978			
		役員報酬に係る源泉所得税等15件	役員報酬に係る源泉所得税等4事業15件分	1,354,022			
	住民税	3月職員住民税	事業団職員82名に係る3月住民税	2,162,700			
	社会保険料預り金	3月末退職職員に係る3月分社会保険料	3月末退職職員14名分の3月分社会保険料	702,242			
	その他預り金	共同体事業に係る預り金 複十字シール募金の預り金	共同体事業に係る預り金 複十字シール募金の預り金	22,225,493			
	リース債務(1年以内)	1年以内に支払期限が到来するリース料	健康プラザ事業、特定健診保健指導事業、健診・検査事業及び先天性代謝異常等検査事業で使用するリース機器	7,358,604			
	賞与引当金	職員の6月期賞与の当期帰属分	職員の6月期賞与の当期帰属分	41,099,000			
流動負債合計			231,870,039				
(固定負債)							
リース債務(1年超)	1年を超えて支払期限が到来するリース料	健康プラザ事業、特定健診保健指導事業、健診・検査事業及び先天性代謝異常等検査事業で使用するリース機器	17,436,794				
	退職給付引当金	職員の退職金の支払に備えたもの	362,091,888				
固定負債合計				379,528,682			
負債合計				611,398,721			
正味財産				1,024,413,040			

財務諸表に対する注記

平成 24 年度より公益法人会計基準（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正
内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

購入時の取得価額によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンスリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

なお、重要性の乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため「退職手当に関する細則」に基づく一般退職の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	46,100,000	0	0	46,100,000
有価証券	333,375,307	0	0	333,375,307
定期預金	24,693	0	0	24,693
小計	379,500,000	0	0	379,500,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	28,427,132	307,194,000	120,786,145	214,834,987
有価証券	299,550,000	100,000,000	299,550,000	100,000,000
減価償却引当資産				
普通預金	61,546,817	30,000,000	32,589,531	58,957,286
有価証券	130,000,000	0	30,000,000	100,000,000
小計	519,523,949	437,194,000	482,925,676	473,792,273
合計	899,023,949	437,194,000	482,925,676	853,292,273

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	46,100,000	(46,100,000)	0	—
有価証券	333,375,307	(333,375,307)	0	—
定期預金	24,693	(24,693)	0	—
小 計	379,500,000	(379,500,000)	0	—
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	214,834,987	0	0	(214,834,987)
有価証券	100,000,000	0	0	(100,000,000)
減価償却引当資産				
普通預金	58,957,286	0	(58,957,286)	—
有価証券	100,000,000	0	(100,000,000)	—
小 計	473,792,273	0	(158,957,286)	(314,834,987)
合 計	853,292,273	(379,500,000)	(158,957,286)	(314,834,987)

4 担保に供している資産

なし

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	84,721,261	63,661,107	21,060,154
建物付属設備	40,144,622	35,896,617	4,248,005
構築物	4,126,500	3,418,343	708,157
車両運搬具	248,350,630	215,622,594	32,728,036
器具備品	286,052,679	235,499,190	50,553,489
リース資産	97,877,820	73,082,422	24,795,398
ソフトウェア	24,062,880	21,975,722	2,087,158
合 計	785,336,392	649,155,995	136,180,397

6 保証債務等の偶発債務

なし

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	差 額
基本財産			
愛知県債	300,000,000	353,670,000	53,670,000
国債	33,375,307	39,907,405	6,532,098
特定資産			
愛知県債	100,000,000	100,190,000	190,000
なごやか市民債	100,000,000	99,630,000	△370,000
合 計	533,375,307	593,397,405	60,022,098

※満期保有目的債券であるため、会計処理上、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

8 補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
愛知県健康づくり 振興事業団 補助金	愛知県	0	7,033,515	7,033,515	0	—
AMED 研究事業	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	0	65,361,920	65,361,920	0	—
AMED 研究事業	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	0	1,000,000	1,000,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	36,004,000	36,004,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	9,900,000	9,900,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	1,400,000	1,400,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	1,600,000	1,600,000	0	—
胸部X線 デジタル検診車 整備助成金	(公財) J K A	20,493,720	0	4,240,080	16,253,640	指定 正味財産
合 計		20,493,720	122,299,435	126,539,515	16,253,640	—

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	4,240,080
合 計	4,240,080

10 重要な後発事象

なし